

補助事業番号 2023M-202
補助事業名 2023年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業
補助事業者名 富山県

1 補助事業の概要

本装置は、3D設計ソフト(3D-CAD)や3Dスキャナーで作成された3次元モデルを基に、薄く引きならした樹脂粉末にレーザを照射させた層を形成し、これを繰り返して積層することによって樹脂部品や製品の試作モデルを造形する装置である。本装置を設備利用や技術相談、共同研究等に活用することにより、県内企業の製品開発や技術開発、品質管理などのへの支援を行う。

2 予想される事業実施効果

本装置を活用することで、スピーディに複雑な形状の樹脂部品や製品の試作・製造が可能である。本装置の導入により、県内企業の製品開発、技術開発、品質管理への一層の支援充実につながっていると予想される。

3 本事業により導入した設備

① 樹脂積層造形装置

http://www.itc.pref.toyama.jp/equipment/e_data/jka_r05_zyushisekisou.html



<機器の概要>

3D設計ソフト(3D-CAD)や3Dスキャナーで作成された3次元モデルを基に、薄く引きならした樹脂粉末にレーザを照射させた層を形成し、これを繰り返して積層することによって樹脂部品や製品の試作モデルを造形する装置。

設置場所：【富山県産業技術研究開発センターものづくり研究開発センター】

② 本事業に係る印刷物等

産業技術研究開発センターのウェブページ及びメールマガジン2024年3月号にて本設備の紹介を掲載しており、当年上期に発行する「技術情報誌」においても本設備について掲載予定。また、令和6年度技術講習会や見学会などを実施予定であり、最先端設備を使った技術の普及に努める。

- ・産業技術研究開発センター・ウェブページ（樹脂積層造形装置）

http://www.itc.pref.toyama.jp/equipment/e_data/jka_r05_zyushisekisou.html

- ・産業技術研究開発センター・メルマガ3月号

<http://www.itc.pref.toyama.jp/information/monodukuri/R05/monomai120240315.html>



産業技術研究開発センター・メルマガ

<富山県産業技術研究開発センター・メルマガジン>

目次

- 【1】バックナンバーのご紹介
- 【2】令和6年能登半島地震による被災者への支援
- 【3】新規設備のご紹介
- 【4】全国協工業公設試験研究機関保有機器・システムのご案内

 【1】バックナンバーのご紹介

(a)メルマガのご紹介

▼詳しくは、[こちらをご覧ください](#)！

(b)技術情報誌(Technical Information)のご紹介

▼詳しくは、[こちらをご覧ください](#)！

(c)当センターの刊行物のご紹介

▼詳しくは、[こちらをご覧ください](#)！

 【2】令和6年能登半島地震による被災者への支援措置

富山県では、令和6年能登半島地震による被災者へ
 います。

- ・被災者の生活確保
- ・長期間の避難生活を行っている方への支援
- ・大学入学共通テスト受験生への支援
- ・中小企業・個人方に対する支援
- ・農林漁業者に対する支援

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 富山県産業技術研究開発センター

(トヤマケンサンギョウギジュツケンキュウカイハツセンター)

住所： 〒933-0981

富山県高岡市二上町150番地

代表者： 所長 高林 外広 (タカバヤシ ソトヒロ)

担当部署： 企画管理部企画調整課 (キカクカンリブキカクチョウセイカ)

担当者名： 研究員 川田 瑠菜 (カワタ ルナ)

電話番号： 0766-21-2121

F A X： 0766-21-2402

E-mail： kikaku2@itc.pref.toyama.jp

U R L： <http://www.itc.pref.toyama.jp/>